

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 6 部門第 3 区分
 【発行日】平成28年6月9日 (2016.6.9)

【公開番号】特開2013-235575(P2013-235575A)
 【公開日】平成25年11月21日 (2013.11.21)
 【年通号数】公開・登録公報2013-063
 【出願番号】特願2013-87487(P2013-87487)
 【国際特許分類】

G 0 6 F 3/12 (2006.01)
 B 4 1 J 29/38 (2006.01)
 B 4 1 J 21/00 (2006.01)
 G 0 3 G 21/00 (2006.01)
 H 0 4 N 1/00 (2006.01)

【 F I 】

G 0 6 F 3/12 K
 G 0 6 F 3/12 C
 B 4 1 J 29/38 Z
 B 4 1 J 21/00 Z
 G 0 3 G 21/00 3 8 8
 H 0 4 N 1/00 C

【手続補正書】
 【提出日】平成28年4月8日 (2016.4.8)
 【手続補正 1】
 【補正対象書類名】特許請求の範囲
 【補正対象項目名】全文
 【補正方法】変更
 【補正の内容】
 【特許請求の範囲】
 【請求項 1】

1 つ以上のコンピュータ・プログラム・モジュールを実行するよう設定された 1 つ以上のプロセッサを含むコンピュータシステム内で実行される、印刷システムにより実行される印刷ジョブに関するマーキング材料の使用推定量を判定する方法であって、

印刷ジョブの画像のウェーブレット圧縮データを受信するステップであって、前記画像には画像画素強度値をそれぞれ有する複数の画像画素が含まれ、前記画像画素は前記ウェーブレット圧縮データにウェーブレット圧縮方式を用いて変換される、ステップと、

前記画像内の前記画像画素の平均画素強度値を算出するために前記ウェーブレット圧縮データを部分的に展開することにより、前記ウェーブレット圧縮データについてのマーキング材料の使用量の統計値を算出するステップと、

前記算出されたマーキング材料の使用量の統計値を用いて、前記印刷ジョブに関する前記マーキング材料の使用推定量を判定するステップと、を含み、

前記ウェーブレット圧縮データは、重複する複数の平面からなる配列を含み、前記平面の各々がより高い周波数を表し、

前記重複する複数の平面からなる配列は、最も低い空間周波数の平面及び残りの空間周波数の平面を含み、前記最も低い空間周波数の平面は、前記重複する複数の平面からなる配列の前記残りの空間周波数の平面の平均を表し、

前記ウェーブレット圧縮データについてのマーキング材料の使用量の統計値を算出するステップは、前記最も低い空間周波数の平面内の画素強度値の合計を算出するために前記ウェーブレット圧縮データを部分的に展開することを含む、

方法。

【請求項 2】

前記ウェーブレット圧縮データは、前記ウェーブレット圧縮方式に従って、前記画像の対応する画像画素の前記画像画素強度値に一致する強度値をそれぞれ有する複数の画素を表す、請求項 1 に記載の方法。

【請求項 3】

前記ウェーブレット圧縮データは、前記画素の前記画素強度値を完全なページのビットマップに書き込むことなく展開される、請求項 1 に記載の方法。

【請求項 4】

前記ウェーブレット圧縮データを部分的に展開することは、前記画像内の前記画像画素の前記平均画素強度値を抽出できる程度まで前記ウェーブレット圧縮データを展開することを含む、請求項 1 に記載の方法。

【請求項 5】

前記ウェーブレット圧縮データを部分的に展開することは、前記画像内の前記画像画素の前記平均画素強度値を抽出できる程度まで前記ウェーブレット圧縮データの展開命令を実行することを含む、請求項 1 に記載の方法。